

ひも  
『紐とけば堺 2024～古墳時代から繋がる鉄加工の歴史～』を開催します  
－春のひとときを堺で－

公益社団法人堺観光コンベンション協会では、堺の持つ魅力を体感していただける周遊型イベント「紐（ひも）とけば堺」として「古墳時代から繋がる鉄加工の歴史」をテーマに市内各施設でミュージアムツアーを開催します。古墳の築造に欠かせなかった鉄製工具、戦国時代の合戦を変えた鉄砲、そして現代の世界に誇る包丁や自転車産業など堺のものづくりについて、各施設のガイドツアーを自由に巡っていただくことで体感できる「リレー式ミュージアムツアー」です。

また、同イベント開催日には、3つのイベントを同時開催します。これらのイベントをきっかけに、堺の魅力に触れていただき、春のひとときを楽しんでください。

- 1 イベント名 紐（ひも）とけば堺 ～古墳時代から繋がる鉄加工の歴史～
- 2 開催日 令和6年3月23日（土）、24日（日）
- 3 場所 さかい利晶の杜、堺市博物館、堺伝匠館2階 堺刃物ミュージアム「CUT」、鉄砲鍛冶屋敷、シマノ自転車博物館など
- 4 時間 午前10時～午後4時
- 5 予約方法等 各企画の予約方法や定員等の詳細については、以下のサイトをご確認ください。各ツアーおよび体験イベントの予約は、3月1日より受付を開始します。

<https://www.sakai-tcb.or.jp/news/detail/20231201100000>



さかい利晶の杜



鉄砲鍛冶屋敷



シマノ自転車博物館

## 6 企画内容

### (1) リレー式ミュージアムツアー

過去から受け継がれてきた鉄製品の加工技術があったからこそ、堺のものづくりや堺の発展に繋がったという共通の題材でガイドツアー等を行います。

## ①鉄砲鍛冶屋敷スペシャルガイドツアー

概要	3月3日(日)にオープンしたばかりの鉄砲鍛冶屋敷を、詳しい解説付きで案内します。
日時	3月23日(土)、24日(日) ①午前10時30分から ②午前11時30分から ③午後1時30分から ④午後2時30分から(各回30分程度)
場所	鉄砲鍛冶屋敷(堺市立町家歴史館 井上関右衛門家住宅) (堺市堺区北旅籠町西1丁3-22)

## ②エリック・シュバリエさんによる堺刃物ミュージアム「CUT」ガイドツアー

概要	堺で鍛冶師として修行経験をもつ、フランス出身のエリック・シュバリエ氏が、堺刃物の歴史と魅力を詳しく解説します。
日時	3月23日(土) ①午前10時15分から ②午前11時15分から(各回30分程度)
場所	堺伝匠館(堺市堺区材木町西1丁1-30)

## ③堺市博物館学芸員によるミュージアムガイドツアー

概要	巨大古墳の築造に欠かせなかった、古墳にも副葬品として数多く納められている鉄製工具。古墳時代にまでさかのぼる堺と鉄の歴史を学芸員と紐ときます。
日時	3月23日(土)、24日(日) ①午前10時から ②午前11時から ③午後1時から ④午後2時から(各回30分程度)
場所	堺市博物館(堺市堺区百舌鳥夕雲町2丁 大仙公園内)

## ④自転車を知り尽くすシマノ自転車博物館学芸員によるバックヤードツアー

概要	「中世から続く鉄砲鍛冶の技術が自転車部品づくりに繋がっていたなんて?!」をコンセプトにシマノ自転車博物館の学芸員がわかりやすく解説します。博物館の裏側も見学できるツアーです。
日時	3月23日(土)、24日(日) ①午前10時45分から ②午後1時45分から(各回30分程度)
場所	シマノ自転車博物館(堺市堺区南向陽町2丁2-1)

## ⑤特別講演「堺のまちと中近世の鉄加工の歴史」×さかい利晶の杜バックヤードツアー

概要	元堺市学芸員で、さかい利晶の杜の展示を手掛けた吉田 豊氏を特別講師として招き、堺のまちの発展と鉄のものづくりについて紐ときます。 特別講演では、お抹茶と和菓子がふるまわれ、講演後は、館内展示室だけでなく、バックヤードも見学できるスペシャルツアーも実施します。
日時	3月23日(土) 午後2時～午後3時30分 (特別講演45分、休憩5分、館内ツアー40分)
場所	さかい利晶の杜(堺市堺区宿院町西2丁1-1)

## (2) 「鉄」に関連する体験・見学イベントなど

各会場で若年層やファミリー層など幅広い年代の方が参加しやすいイベントを実施します。

### ①銃身磨き見学

概要	なかなか見ることのできない火縄銃のお手入れの様子を見学することができます。
日時	3月23日(土)、24日(日) ①午前11時から ②午後2時から(各回20分程度)
場所	鉄炮鍛冶屋敷

### ②火縄銃レプリカと鉄砲隊衣装で記念撮影

概要	江戸期の鉄炮鍛冶屋敷など戦前の街並みが残る北旅籠町界隈に、地元の有志たちが築約100年の町家を利用してオープンさせた堺鉄砲館で、特別に火縄銃の精工なレプリカと鉄砲隊の衣装を着て記念撮影ができます。
日時	3月23日(土)、24日(日) 午前10時～午後4時
場所	堺鉄砲館(堺市堺区北旅籠町1丁2-7)

### ③和同開珎鑄造体験

概要	「溶かして、固めて、古代のお金を作ってみよう！鑄造技術者集団『河内鑄物師(かわちいもじ)』って知っていますか？」をコンセプトに鑄造体験を通して鑄造の仕組みや歴史を楽しく紐ときます。 協力：堺市立みはら歴史博物館
日時	3月23日(土)、24日(日) ①午前10時から ②午前11時30分から ③午後2時から ④午後3時15分から(各回1時間程度)
場所	堺市博物館

### ④刃物製造工程見学(鍛造工程の見学)

概要	普段はなかなか見ることができない刃物の製作現場(鍛造工程)を見学できます。
日時	3月23日(土) ①午前10時から ②午前10時30分から ③午前11時から ④午前11時30分から ⑤午後1時から ⑥午後1時30分から ⑦午後2時から ⑧午後2時30分から ⑨午後3時から ⑩午後3時30分から
場所	榎並刃物製作所(堺市堺区九間町西2丁2-25)

### ⑤刃物製造工程見学(研ぎ工程の見学)

概要	普段はなかなか見ることができない刃物の製作現場(研ぎ工程)を見学できます。
日時	3月24日(日) ①午前10時～正午 ②午後1時～午後4時の間で自由に見学できる
場所	味岡刃物製作所(堺市堺区北向陽町1丁3-23)

### ⑥刃物製造工程見学（研ぎ・柄付け工程の見学）

概要	普段はなかなか見ることができない刃物の製作現場（研ぎ・柄付け工程の見学）を見学できます。
日時	3月23日（土） ①午前11時～午前11時30分 ②午後2時～午後2時30分
場所	山脇刃物製作所（堺市堺区宿屋町西1丁2-21）

### ⑦クラシック自転車体験試乗

概要	「憧れのクラシック自転車に乗ってみよう！」をコンセプトに、実際に乗って楽しみながら自転車のしくみや歴史を学べます。協力：シマノ自転車博物館
日時	3月24日（日） 午前10時～午後3時30分（1回20分）
場所	大仙公園自転車ひろば（堺市堺区東上野芝町1丁 大仙公園内）

### ⑧和菓子作り体験

概要	堺の御菓子司「天神餅」の店主さんに教えてもらいながら、イベント限定オリジナル上生菓子を作ります。また、上用饅頭に紐とけば堺ロゴの特注焼印を押す体験もできます。※完成した生菓子と上用饅頭はお持ち帰り可。
日時	3月24日（日） ①午後1時から ②午後3時から（各回1時間程度）
場所	さかい利晶の杜（堺市堺区宿院町西2丁1-1）

### (3) 参加者特典

『紐とけば堺 2024 オリジナルスタンプラリー』各会場のスタンプを集めると1枚のポストカードが完成します。

### (4) 無料周遊バスの運行

さかい利晶の杜、百舌鳥古墳群ビジターセンター、堺伝匠館、鉄炮鍛冶屋敷、シマノ自転車博物館とJR阪和線「三国ヶ丘」駅を結ぶ無料周遊バスで市内周遊を促進します。

（※3月23日、24日の午前9時30分から～午後4時まで30分間隔で運行）

## 7 同時開催イベント

### (1) SAKAI マルシェーたのしもう！堺の古墳ー

百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録から5年を迎えることを記念し、古墳をテーマとするイベントとして開催します。古墳に関連した雑貨や飲食販売のほか、ワークショップを実施します。

日時：3月23日（土）、24日（日）午前10時～午後4時

場所：さかい利晶の杜



ワークショップの様子

(2) エビスジマ コテ リビエール 蚤の市

昨年の秋季に開催し、好評であったイベント「エビスジマ コテ リビエール 蚤の市」を開催します。内川河川敷でクラフト販売を実施し、こだわりの雑貨やクラフトに加えてグルメや音楽ライブも開催します。

日時：3月23日（土）、24日（日）午前10時～午後4時

場所：堺戎島 DOCK（堺市堺区櫛屋町西1丁1 西側 ザビエル公園西側・内川河川敷）



令和5年秋季の様子

(3) ●堺古墳祭り▲vol.5（収塚古墳広場の活用に係る実証実験）

収塚（おさめづか）古墳広場を活用し、飲食物や古墳・ハニワグッズ等の販売を行うマルシェを開催します。

日時：3月23日（土）、24日（日）午前10時～午後4時

場所：大仙公園収塚（おさめづか）古墳広場（堺市堺区百舌鳥夕雲町2丁149）



過去の実証実験の様子

問い合わせ先	（紐とけば堺・エビスジマ コテ リビエール 蚤の市について） 担 当：公益社団法人 堺観光コンベンション協会 電 話：072-233-5258 ファックス：072-233-8448
	（SAKAI マルシェについて） 担 当：さかい利晶の杜 電 話：072-260-4386 ファックス：072-260-4725
	（本市の観光施策・収塚古墳広場の活用に係る実証実験について） 担 当 課：文化観光局 観光部 観光推進課 電 話：072-228-7493 ファックス：072-228-7342